



# 石神井中だより

練馬区立石神井中学校

校長 山田 美鈴

令和8年4月9日

第1号

## 令和8年度が始まりました



校長 山田 美鈴

校長として本校に着任し3年目を迎えることができました。素直で明るい生徒たちと子供たちへの愛情あふれる教職員に囲まれ、おかげさまで毎日充実した生活を送ることができています。これもひとえに子どもたちの成長を常々支えてくださっている保護

者の皆様のご理解ご協力のおかげと、心より感謝しております。

今年度本校の生徒数は新入生210名、2年生222名、3年生214名、計646名（I組を含む）でのスタートです。

3月に本校を巣立っていった卒業生は、最後まで落ち着いた学校生活を送り、当たり前を積み重ねることの大切さを後輩たちに示してくれました。まさにかっこいい背中を見せ、石神井中の門を出ていきました。令和7年度修了式では、「先輩を超えていくことこそ後輩の使命である」と私から話をしています。2、3年生は意気に感じてさらなる石神井中の発展に向け、それぞれが個性を發揮しつつ頑張ってくれると信じています。

今年度は令和8年度。「八」という数字は昔から縁起が良いとされ、字のごとく末広がり発展し続けるという意味合いがあります。また算数字で考えると、横にして無限大「∞」。これもまた可能性が無限に広がっていく様を表していると言えます。縁起を担ぐ日本人はとかく数字の「8」を好み、車のナンバーなど何かと「8」という数字を掲げる傾向にあります。また本校は今年度の学校行事等の名称に、何かと「第80回」という数字が付くこととなります。令和9年度の学校創立80周年に向けて、さらに地域の方々のご協力をいただき生徒たちの成長とともに学校の発展に向け、チーム学校として力を合わせてまいりたいと存じます。

さて新年度最初の学校だよりですので、改めて本校の教育目標に触れたいと思います。

### 1 「明るく健康な生徒」

健康とは心も体も健康であるということです。予測不可能な事態や困難が立ちだかっても、明るく前向きに進んでいくことで、道は拓かれていくものです。他者との関りを大切にして、明るく元気な生活を送ってほしいと願っています。

### 2 「正しい判断力を持ち、主体的に行動する生徒」

善悪の判断のみならず、よりよく生きていくための判断力は、中学時代に培っていききたい力です。そして正しい判断のもと、自信をもって主体的に行動することで、自己肯定感が高まり卒業後の進路に向けての道が拓けていきます。義務教育9年間の総仕上げをし、社会にはばたく人材となって本校を巣立っていけるよう頑張ってもらいたいと願っています。

### 3 豊かな情操を持ち、品位ある生徒

学校では様々な体験や活動を通して、豊かな情操を身に付けていきます。他者との出会いはもちろんのこと、文化・芸術・スポーツとの出会いを通して、豊かな情操と品位ある人材と成長していく3年間であってほしいと願っています。

今年度の学校経営計画につきましては、改めて保護者会でご説明させていただきます。本校教職員一丸となって、生徒の成長のため尽力してまいります。今年度もよろしくお願いいたします。